

令和3年度 福島県特別支援教育センター 専門研修講座 特別支援教育実践力アップⅦ
「連続性のある多様な学びの場のための小・中学校、高等学校、特別支援学校の連携」
～切れ目のない支援のための学校間の引継ぎ～ 実施要項

1 目的 校種を超えた連携の在り方について、講義や実践発表、演習・協議を通じた研修を行い、良好な連携のための実践力の向上を図る。

＜県指標項目＞特に向上を目指す資質・能力（6実態把握、7子どもの理解、10特別支援、13家地連携）

2 主催 福島県特別支援教育センター
 及び 〒963-8041 郡山市富田町字上ノ台4-1
 会場 電話 024(952)6497 FAX 024(952)6599

3 期日 令和3年7月27日（火） 9：30 ～ 16：00

4 参加者 小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員

5 日程

9:15	9:30	9:45	11:00	11:15	12:00	13:00	13:45	14:00	15:45	16:00
受付	開講式	講義	休憩	実践発表 1	昼食・休憩	実践発表 2	休憩	演習・協議 (適宜休憩)		閉講式

6 研修内容

- (1) 講義 「連続性のある多様な学びの場と学校間の連携」
 福島県特別支援教育センター 指導主事
- (2) 実践発表1 「切れ目のない支援のための学校間の連携」
 小学校の特別支援教育コーディネーター
- (3) 実践発表2 「切れ目のない支援のための学校間の連携」
 特別支援学校の特別支援教育コーディネーター
- (4) 演習・協議 「切れ目のない支援のための引継ぎについて」
 福島県特別支援教育センター 指導主事

7 持参物

- 個別の教育支援計画（対象とする児童生徒1名分）
- ※ 情報を引き継ぎたい児童生徒について協議をする際に使用する。個別の教育支援計画を作成していない場合は、該当児童生徒の様子や支援内容がわかる資料を持参すること。
- ※ 個別の教育支援計画の持参にあたっては、氏名を消すなど、個人情報の保護には十分注意すること。

8 その他

- (1) 別紙「研修にあたって」「駐車場案内」を確認の上、受講すること。
- (2) 昼食については、各自持参すること。
- (3) 受講に際し合理的配慮の提供を希望する場合は、「研修における配慮申請書」（様式6）を受講日の一ヶ月前までに提出すること。なお、申請内容によっては、協議を行い合意形成を図った上で決定するものとする。
 なお、様式による意思の表明が困難な場合は、その他の方法による申請も可とする。